

【今年度の合言葉 「勇気を持って、元気・本気で挑戦（チャレンジ）」について

- 自分の力を伸ばそうとしたり、苦手なことにも取り組もうとしたり挑戦（チャレンジ）していると肯定的に捉えている保護者の方が90%、子供たちの評価でも87%の子が肯定的に捉えています。学校では、お子さん一人一人の強みや弱みを把握することに努め、強みを伸ばす、弱みを少しでも克服できるよう声かけ、指導しております。今後とも保護者の皆様のお力をお借りし、様々なことにチャレンジしようとする意欲と自分はできるという自己肯定感の醸成に努めて参ります。

【学習面について】

- 保護者の皆様、子供たちどちらとも「学習がわかる」と肯定的にとらえている割合が85%と高い数値となっております。「自分の考えを話すことができる」と肯定的に捉えている保護者の皆様、子供たちとも80%以上となっております。日々の授業の中で課題を解決するために「こうやったら解けるんじゃないか」という見通しを持たせてから課題解決に取り組んでいる成果が表れてきているのではと考えております。今後とも、漢字、計算という基礎基本の定着、百ます計算による集中力の向上を基礎に、一人一人が主体的に学習に取り組むことができるよう取り組んで参ります。
- 「学習が分からない」と応えている方も一定数おります。子供たちの回答でも同じような結果となっております。タブレット等を活用し個別の指導を加えながら、一人一人の学力向上に取り組んで参ります。
- 学校では、自主学習の仕方を指導したり、ドリル学習やプリント学習を宿題にし点検したりする中で、わからないところを補強しています。また、表現力の向上には語彙が必要となり、その語彙は本を読むことによって身に付くと考えます。子供に力がつく家庭学習や読書活動には、保護者様のご協力が不可欠です。お子さんへの声かけ、点検を今後ともよろしく願いいたします。

【生活面について】

- 「友達と仲良く協力して生活している」「学校生活を楽しく過ごしている」と肯定的に捉えている保護者の方がどちらも90%以上と大変うれしい結果となっております。しかし、子供たちは82%と少し減っています。日々の生活の中では嫌なことや友達のトラブルは必ずあります。その都度子供たちに寄り添い、話を聞きながら解決に向け取り組み、課題解決能力やレジリエンス(※)を高めて参りたいと思っております。また、日々の授業の中で、自己決定したり、認め合ったり、協力して取り組んだりしながら、安心して学習に取り組める雰囲気を高めていきます。学校生活において気になることがございましたらいつでも学校へご連絡ください。
- 学校一丸となって、「あいさつ」の向上に取り組み、その成果が少しずつ表れてきています。児童会の活動を進めながら、「あいさつの響き合う学校」を目指し、今後も取り組んで参ります。
- 「言葉づかい」や「くん、さん」づけがなかなか良くなりません。相手を大切にすることや人権を尊重することを、折に触れ指導しております。ご家庭でも引き続きご指導よろしく願いいたします。

※レジリエンス…困難やストレスに直面した際に、それを乗り越えて回復する力。

【健康体育面について】

- 「早寝・早起き・朝ごはん」を実践されているご家庭が80%以上と大変高くなっております。皆様のご協力のお陰です。生活リズムが整っているお子さんは、一日集中力が持続し意欲的に何事にも取り組むことができる傾向にあります。2学期もどうぞよろしく願いいたします。

○●保護者の皆様のご協力のお陰で、メディアコントロールについての意識と実践力が高まっております。メディアの時間が長すぎ、寝不足で登校してくる子もまだ見られます。集中力が続かず、我慢する力も低下し、学習において不適応を起こす場面も見受けられるお子さんもおります。ぜひ、メディアとの付き合い方や約束をご家庭で話し合っただき、適切に使用できる自己調整力を身につけることができるよう、学校と連携・協力をお願いいたします。

**【学校全体について】**

●学校では、相談しやすい雰囲気や環境を作り上げたいと思っております。90%以上の方が「相談しやすい」と持っていただけていること感謝申し上げます。各担任はお子さんや保護者の皆様のお話に耳を傾け、より良い学校生活が送れるよう精一杯努力しております。引き続き連携とご協力をお願いします。何かありましたら学校へいつでもご連絡ください。2学期もどうぞよろしくをお願いいたします。

**【自由記述について】※→以降が学校からの回答です。**

●最近の下校時、数人しかバスに乗っていないのに、徒歩の生徒は高温の中長時間かけて、歩いている子が多いと思うので、そういう時ぐらひは、バス下校にさせていただけたらと思います。

→町の決まりにより、スクールバスはおおむね2 km以上歩かなければならない児童が乗ることができるとなっております。学校では、下校前に水分補給と水筒への水の補給を全校放送などで呼びかけ、熱中症予防に努めております。お子さんのいのちを守るため、今後とも指導して参ります。

●先生の機嫌によって子供達に接する態度が変わるのはどうかと思う。

→自身の機嫌によって、子供に接する態度が変わるという事実は把握しておりません。仮にあれば、事実を確認し適切に対応して参ります。気になることがございましたらいつでもご連絡ください。

●授業で間違えたり失敗するとおでこを押されたり、日常的に暴言があるようなので気をつけて欲しいです。

→体罰と疑われる言動には常に気をつけて指導して参りました。時には厳しい指導を行わなければならない時もあります。その時も児童の心に寄り添った指導を行います。気になることがございましたらいつでもご連絡ください。

●1年生が人数多すぎて、先生1人では、大変だし、みきれないと思うので、何とかしてほしいです。

→「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の範囲内での人数になっています。ただ、きめ細やかな指導を行うため、朝の時間や給食の時間は複数の教職員で、授業では学校生活支援員が1年生のサポートに入れるようにしていますので、2学期も継続してきめ細やかな指導に努めて参ります。

●学校だよりなどで写真などを載せてくださっていますが、学校のLINEがあるのであれば、いろんな行事等の写真を載せてほしいです。

→学校のLINEは主に緊急連絡用に活用しております。ほぼ毎日HPブログに学校の様子を掲載しておりますので、そちらで児童の活躍をご覧ください。

**【お詫び】**質問2(6)につきましては、回答欄に誤りがあり回答いただくことができない状態でした。2学期の学校評価の時もう一度お聞きいたします。ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。